個別施設計画

土木総務課No.	2	策定年月日	R01年12月27日

_												
1	1 対象施設·施設概要											
	施設情報											
	施設名称 白石作業センター 所管所属名称 大河原土木事務所											
	公共施設等総合管理方針施設分類											
	大分類	公用施設	中分類	防災関係施設	小分類	防災機材倉庫						
	主要建物概要											
	構造	棟情報一覧のとおり	用途	防災機材倉庫	建築日	1973年1月19日						
	経過年数	46	耐用年数	棟情報一覧のとおり	目標使用年数	棟情報一覧のとおり						
	運営方式	直営(委託)	管理者名称	大河原土木事務所	全延床面積(m³)	134.72m ²						
	所在地	白石市大鷹沢大町	「字稲荷山124-2									
2	2 計画期間											
	令和2年度から令和11年度までの10年間											
3	点検・診断によって得	られた個別施設の	状態									
	別添「県有建築物保全点検調査結果票(準用版)」のとおり											
4	- - 当該施設の必要性											
		地方自治法第155 行政機関設置条例		第1項	必要性の有無	有						
	業務内容	行政組織規則第95条6項										
	必要性の判断理由	白石市中西部地区に位置し、主として大河原土木事務所管内の道路維持関係資材の格納 の判断理由 及び除雪作業を行うための除雪機械、車両等を格納する施設であり、地域住民が安心して 道路を通行するためにも必要性が高い。										
5	施設ごとの今後の対象											
	職務遂行に当たり必要不可欠な施設であり、適正な維持管理が必要であることから、今後 管理に関する基本的 な考え方を踏まえた 施設の管理方針 職務遂行に当たり必要不可欠な施設であり、適正な維持管理が必要であることから、今後 も適切な維持管理に努める。 点検・補修結果については、データを蓄積し今後の施設保全に活用する。 また、予防保全の考え方を取り入れ、劣化状況等に応じた周期的な改修等を図るととも に、計画的な修繕・更新を行う。											
	令和元年度現在で、築46年で、庁舎は耐用年数20年(目標使用年数26年)を経過し、全体的に老朽化している。 令和元年8月に実施した点検結果では、建物全体の老朽化が確認されており、特に格納庫においては、外壁の破損個所等から雨水が侵入し、水たまりができており、保管していた融雪剤(塩)が水分を吸収し、そのままでは使用できない状況であった。過去5年間においては、特に修繕実績はないが、今後は、計画的な保全点検に努めながら、適正な維持管理をしていく。											

土総No. 2

白石作業センター(棟情報一覧)

番号	中長期 保全計画 対象区分	1500㎡以 上	防災拠点	建物名称	財産区分	取得 年月日	建築 年月日	建面積(㎡)	延床面積 (㎡)	階数 (地上)	階数 (地下)	建物用途	建物構造	耐用年数	目標 使用 年数	経過 年数	点検区分
1	_	_	_	庁舎	行政財産	1973/1/19	1973/1/19	44.72	44.72	1		防災機材倉庫	木造	20	26	46	保全点検準用
2	_	_	1	格納庫	行政財産	1973/1/19	1973/1/19	90.00	90.00	1		防災機材倉庫	鉄骨造	34	45	46	保全点検準用
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	

土総No. 2 白石作業センター

短期保全計画表(施設全体) (千円) 施設名称: R01 R02 R03 R04 R05 R06 R07 R08 R09 R10 R11 ロ 中長期保全計画に係る対策費用 又は 7,464 修繕A(予防保全)に係る費用 ハ 中長期保全計画に係る対策費用 又は 0 0 331 331 331 331 331 331 331 331 修繕B(事後保全)に係る費用 二 耐震化費用(非構造部材) ホ 更新・建替 へ 複合化・集約化 ト 機能転換・用途変更 チ 廃止・撤去 施設維持管理費 (施設の維持管理に係る通常の予算額) 合計 0 7,464 331 331 331 331 331 331 331 331 0

(棟別内訳) (千円) R01 R02 R03 R04 R05 R06 R07 R08 R09 R10 R11 備考 イ 点検・診断 (実施予定年度に〇) 「(〇)」は自 1棟 庁舎 (O) (O) (O) 主点検 (O) (O) 2棟 (O) 格納庫 ロ 中長期保全計画に係る対策費用 又は 7,464 修繕A(予防保全)に係る費用 1棟 庁 舎 屋根土間外壁修繕 2棟 格納庫 7,464 ハ 中長期保全計画に係る対策費用 又は 修繕B(事後保全)に係る費用 国交省平均単価 | 庁 舎 0 110 110 110 110 110 110 110 国交省平均単価 国交省平均単価 国交省平均単価 国交省平均単価 国交省平均単価 国交省平均単価 国交省平均単価 2棟 格納庫 0 221 221 221 221 221 221 221 221 二 耐震化費用(非構造部材) 1棟 庁 舎 2棟 格納庫 ホ 更新·建替 1棟 庁 舎 2棟 格納庫 へ 複合化・集約化 1棟 庁 舎 2棟 格納庫 ト 機能転換・用途変更 1棟 庁 舎 2棟 格納庫 チ 廃止・撤去 1棟 庁 舎 2棟 格納庫 施設維持管理費 (施設の維持管理に係る通常の予算額) 1棟 庁 舎 格納庫 2棟

(参考様式:調査結果票)

県有建築物保全点検調査結果票 (準用版)

施設名	白石作業センター		延べ面積:	:	72	2.72	m² 1	階建て		
棟 名	称:	庁舎		竣工年月:			S42	w	造	
					点検日	: 20)19/08	3/23	50	年経過
	ı			1						
番号			調査項目			調査	結果			写真番号
2 建	築物	の外部								Г
(2)	基	礎	基礎の劣化及び損傷の状況		支障なし	□ 舅	長注意		要是正	1
(6) ~(10)		躯体	外壁躯体の劣化及び損傷の状況		支障なし	□ 弱	長注意		要是正	2
(11) $\sim (14)$	外壁	外装仕上げ材等	タイル,モルタル等の劣化及び損 傷の状況並びに雨漏れの状況	-	支障なし	□ 弱	· 萨注意		要是正	3
(15)		窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況並 びに雨漏れの状況	-	支障なし	□ 弱	を注意		要是正	4
3 屋.	上及	び屋根								
(1)	屋上	っ面	屋上面の劣化及び損傷の状況並び に雨漏れの状況		支障なし	口里	F注意		要是正	5
(2) $\sim (4)$	屋上	:周り	バラペット,笠木の劣化及び損傷 の状況		支障なし	□ 舅	長注意		要是正	6
(5)	(屋	登上面を除く)	排水溝の劣化及び損傷の状況		支障なし	□₃	長注意		要是正	7
(7)	屋根(屋上面を除く)		屋根の劣化及び損傷の状況並びに 雨漏れの状況		支障なし	□₃	長注意		要是正	8
5 避	難施	設等								
(8)	避難	生上有効なバルコニー	手すり等の劣化及び損傷の状況		支障なし	□₃	長注意		要是正	9
(25)	排煙設	防煙壁	防煙垂れ壁の劣化及び損傷の状況		支障なし	□₃	長注意		要是正	10
(28)	備等	排煙設備	排煙設備の作動の状況		支障なし	□₃	長注意		要是正	11
(39)	その他	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況		支障なし	□舅	長注意		要是正	12
(特記	事項)								